

第19回高知県公立大学法人評価委員会 議事要旨

平成27年9月10日(木) 14:30~15:30

場所：高知共済会館 4階浜木綿

出席者

評価委員：宮田速雄(委員長) 森下勝彦 木村靖二 寺田覚
濱中俊一

県：岡村私学・大学支援課長 行宗課長補佐 大窪チーフ 服部

委員長

高知工科大学の評価書案について、事務局から説明をお願いします。

事務局

評価書案については、前回の評価委員会以降、再度見直しを行ったうえで、委員の皆様にも事前にお送りし、追加の意見はなかった。

また、前回時間の関係上、十分に説明ができなかったため、改めて評価書について説明を行う。

・・・説明・・・

委員長

特に意見がなければ、原案どおり公立大学法人高知工科大学の平成26年度業務実績評価書として決定してよいか。

他委員

異議なし。

委員長

高知工科大学の平成26年度実績評価書については、この内容で県に報告することとする。

次に、高知工科大学第一期中期目標期間実績報告書案について説明をお願いします。

事務局

・・・説明・・・

委員長

特に意見がなければ、原案どおり公立大学法人高知工科大学の中期目標期間実績評価書として決定してよいか。

他委員

異議なし。

委員長

高知工科大学の中期目標期間実績評価書については、この内容で県に報告することとする。

次に、高知県が設立した公立大学法人の利益処分について説明をお願いします。

事務局

・・・説明・・・

B委員

学生収容定員の充足率90%は単年度ごとに見るのか、中期目標期間

全体の平均で見るとか。

事務局

目標期間全体の平均で見ている。

D委員

90%の根拠はどうなっているのか。

事務局

各年度の基準や他県の状況等も加味し定めている。

B委員

他にも、ある年に大幅に定員割れなどをした場合など今後学生（18歳人口）が減ってくるので、念のため考えておいた方がいいのではないかと。

事務局

今後検討をしてみる。

A委員

教員宿舎や学生寮などの貸付料については、単価など自由に法人で決められるものなのか。

事務局

単価は、法人で決めている。学生寮については、学生への配慮や近隣の相場などを考慮して、法人の理事会で決定している。

B委員

教員宿舎などは、高知県の職員住宅の規程に準ずるということではないのか。

事務局

高知県公立大学法人は、もともと県立大学であったことから、高知県の規程にあわせているところが多いが、公立大学法人高知工科大学については、公設民営の私学であったことから、高知県のルールを参考にしながら、独自に定めている。

B委員

暫定移行期間のようなものがあることは一定仕方のないことであるが、同一法人で教員宿舎の金額が違うということはおかしいのではないかと。

事務局

教員宿舎の設備面等の違いから、一概に全てあわせていくということはないと思うが、今後ある程度は法人内で調整していくものと思われる。

委員長

今回はこのような形で、公立大学法人の利益処分について定めるということではよろしいか。

他委員

異議なし

委員長

公立大学法人の利益処分については原案どおりとさせていただきます。

次に、公立大学法人高知工科大学の利益処分について、説明をお願い

する。

事務局 . . . 説明 . . .

委員長 特に意見がないようであれば、次に、知事に提出する意見書について、事務局から説明をお願いします。

事務局 . . . 説明 . . .

委員長 意見がなければ、原案のとおりとしてよいか。

他委員 異議なし。

委員長 公立大学法人高知工科大学に対する、財務諸表及び利益処分承認に関しては、評価委員会として異存はないとし、知事に報告させていただきます。

次に、高知県公立大学法人の評価書案に対する意見の有無や、前回の評価委員会が出された意見について、事務局から説明をお願いします。

事務局 評価書案については、高知工科大学同様、再度見直しを行ったうえで、委員の皆様にも事前にお送りし、追加の意見はなかった。

また、前回十分に説明ができなかったため、改めて評価書について説明を行う。

. . . 説明 . . .

D委員 4ページに単位の実質化を促進する仕組みとしてGPA制度を導入と記載されているが、単位の実質化を促進する仕組みと記載されると、活用内容が限定的に感じてしまうがそれ以外にもあるのか。

前回の評価委員会において、高知工科大では既に導入されてかなり活用されていると聞いている。

事務局 大学でないと詳しくはわからないが、奨学金や表彰などにも使用していると思われる。

C委員 6ページ⑤の財務内容のところに、予算の執行状況を定期的に調査し、計画的、効率的な予算執行を行うなど、全体として、計画どおりと記載されているが、平成26年度は、目的積立金1億2千4百万円を取崩す予算であったが、取崩していない。

本日追加の資料で、この目的積立金を取り崩さなかった理由として、法人統合に向けた準備作業を優先し翌年度に執行するとあるが、計画どおりという文言は変更したほうがいいのではないかと。

事務局 業務を行わず経費を浮かしたわけではなく、昨年度は法人統合で業務が増えたものの、法人統合は4月1日までに必ずやらなければならないことであったため、計画を見直している。
文言については、計画的と計画どおりという言葉削除してはどうか。

委員長 文言について意見がないようであればそのように修正することとする。
他に意見がなければ、高知県公立大学法人の平成26年度業務実績評価書として決定してよいか。

他委員 異議なし。

委員長 次に、利益処分の承認について、説明をお願いします。

事務局 . . . 説明 . . .

C委員 平成26年度は前年度と比べて交付金が約5億円増えているがその理由は。

事務局 平成26年度は、永国寺キャンパスの教育研究棟などの備品費用として、運営費交付金に上乗せして交付している。

委員長 次に、知事に提出する意見書について、事務局から説明をお願いします。

事務局 . . . 説明 . . .

委員長 意見がなければ、原案のとおりとしてよいか。

他委員 異議なし。

委員長 それでは、原案のとおり知事に報告することとします。
次に高知県公立大学法人の中期計画の変更について、事務局から説明をお願いします。

事務局 . . . 説明 . . .

B委員 グローバル人材と出てくるが、グローバル人材という言葉について、定義のようなものはあるのか。
それがなければ、計画が終了した際に、何をもちてグローバル人材を育成したかが分からなくなり、きちんとした評価ができない。

事務局	大学に伝えることとする。
D委員	学生の受入れに関する目標のところ、目標に対して、「〇〇を実施する」とあるが、これについては、最後に報告をする段階では、「実施した結果〇〇というような効果があった」というように具体的に書くようにしてもらいたい。
事務局	業務実績が出てくる段階では、そのような視点で記載してもらおうよう、大学に伝えることとする。
B委員	<p>多様な学生とあるが、多くの大学において、これまで落ちていた人が入れるという成績だけの垂直的多様性の場合が多いが、本来多様な学生と言うと、社会人や、帰国子女などの水平的多様性を指す。</p> <p>垂直的多様性のみで学生を入学させていくと、補習授業などに追われることも多くなるうえ、今後入試制度も変わるようになっていく。大学もちゃんと考えているとは思いますが、しっかり検討しておいていただきたいと伝えてほしい。</p>
A委員	教育の実施体制に関する目標を達成するための措置として、社会の変化に対応した新たな教育・研究分野を検討し導入するとあるが、具体的にはどのようなものがあるのか。
事務局	大学に確認し、委員の皆様には後日お知らせする。
委員長	色々のご意見をいただいたが、そのうえで、この中期計画の変更案は、概ね適当ということで、原案のとおりとしてよいか。
他委員	異議なし。
委員長	本日の会は、これで終了する。(了)